

ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業

かながわの花展 サテライト展示

川崎市内での花き栽培の歴史は古く、江戸時代にまでさかのぼります。

その技術と伝統は宮前区内の馬絹地区を中心に受け継がれ、現在でも切花や枝物の栽培が盛んにおこなわれています。

今回、市内産の花を広く皆様にご覧いただくことを目的に、市内で生産された花材を使用した正月飾りを作成いたしました。

市内生産者が丹精を込めて栽培した高品質な花は、セサモスや生産者による庭先販売等でご購入いただけます。

ぜひこの機会にご家庭でも花を楽しむと共に、市内の農業に興味を持つきっかけとしていただきたいと思っております。

展示場所 JA セレサ川崎 本店 1階アトリウム

展示期間 令和4年1月6日(木)～10日間程度

主催 神奈川県花き・植木振興地域協議会

神奈川県花き園芸組合連合会

一般社団法人 神奈川県園芸協会

展示・作成 JA セレサ川崎花卉部馬絹支部

